

議会広報広聴委員会記録

令和8年5月8日（金）
13：36～15：04
第4委員会室

【出席者】大谷委員長、岡山副委員長、
西田一平委員、今田委員、遠藤委員、花田委員、戸津川委員、沖田委員、
笹田委員、岡本委員

【事務局】下間局長、濱見書記

議題

1 はまだ議会だよりminiについて……………資料1

(1) 第45号掲載内容及び原稿担当

(2) その他

2 はまだ市民一日議会について……………資料2

(1) 実施概要及び開催日決定

(2) チラシの確認

(3) その他

3 その他……………資料3

(1) 公式LINE

(2) その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[13 時 36 分 開議]

○大谷委員長

出席委員は10名で定足数に達しているため、ただいまから議会広報広聴委員会を開会する。あらかじめ配付されているレジュメに沿って進める。

1 はまだ議会だよりminiについて

(1) 第45号掲載内容及び原稿担当

○大谷委員長

事務局から編集方針や留意点があれば説明をお願いします。

○濱見書記

資料1を参照されたい。6月1日に発行する第45号の掲載内容について決定したい。大まかには4つの記事の内容と担当者を決めたい。掲載項目案を参照されたい。各常任委員会、議会運営委員会で最近行われていることや予定などを記載している。次に議員のつぶやきで、前回までの担当者を記載している。次に議長日誌案は、4月から直前までの行事について記載している。6月1日発行のため、5月20日までに原稿を提出してもらい、紙面に落とし込みたい。

○大谷委員長

掲載内容については大きく3つある。掲載項目については、各委員会の実施状況などから適切な題材を2つ程度選びたい。議員のつぶやきについては、これまで担当していない委員にお願いしたい。議長日誌については、いくつか項目が挙げられている中から選定し、議長にお願いしたい。

まず掲載項目について、各委員会でどのようなものが想定されるか確認する。

総務委員会では何かあるか。

○沖田委員

総務委員会については、現在浜田市内における自主防災組織へのヒアリング調査を議員で手分けして行っており、話題として取り上げることができる。

○大谷委員長

文教厚生委員会では何かあるか。

○岡山副委員長

現在、取組課題が決まり視察先を決めようとしているところであり、特段取り上げられることはない。

○大谷委員長

産業建設委員会では何かあるか。

○今田委員

5月19日に川本町への行政視察を予定しているため、それを記事にしてはどうか。原稿の締切が5月20日のため日がないが、私が担当しても良い。

○大谷委員長

議会広報広聴委員会の地域井戸端会については、礼などを記載する程度かと思う。議会運営委員会では何かあるか。

○岡本委員

確認事項などであるため、今回は記事になるものはない。

○大谷委員長

議員定数等議会活性化特別委員会では何かあるか。

○今田委員

議員定数等議会活性化特別委員会については、市役所職員に向けてのアンケート実施の検討や、議員政治倫理条例の逐条解説を付ける検討をしている段階であり、まだ記事にしづらい状況である。

○大谷委員長

そのほかに話題はあるか。

(「なし」という声あり)

そうすると、総務委員会の自主防災組織のヒアリングと、産業建設委員会の行政視察の報告が有力かと受け止めているが、いかがか。

○沖田委員

総務委員会については、まだ過程の段階であるが、進行中であるという記事にはできる。

○戸津川委員

先進地の意見を聞いた程度の記事は書ける。

○大谷委員長

ほかに意見はあるか。

○沖田委員

総務関係の記事は最近掲載したため、突出するのはどうかと思う。

○笹田委員

議員定数等議会活性化特別委員会はハラスメント条例に向けて動いており、その経過を記事にできるのではないか。

○大谷委員長

記事の字数はどれくらいか。

○濱見書記

180字程度である。

○大谷委員長

では、議員定数等議会活性化特別委員会の記事を今田委員に、産業建設委員会の視察の記事を所属する委員の誰かにお願いするということが良いか。

(「はい」という声あり)

○大谷委員長

次に、議員のつぶやきについて、これまで担当していない委員にお願いしたい。

○花田委員

私が担当する。

○大谷委員長

では、花田委員にお願いします。

次に、議長日誌案についてだが、議長に一任したいと思うが、よろしいか。

(「はい」という声あり)

(2) その他

○大谷委員長

その他、議会だよりminiについて何かあるか。

(「なし」という声あり)

2 はまだ市民一日議会について

(1) 実施概要及び開催日決定

○大谷委員長

事務局から説明をお願いします。

○濱見書記

資料2を参照されたい。第6回はまだ市民一日議会に向けたスケジュールイメージと周知方法である。開催日については、案として10月12日月曜日の祝日を想定している。周知方法については、例年の手段に加え、新たに学校連絡用アプリを追加している。小中高校や大学に連絡手段があると聞いているため、そこにチラシや案内文を配信できないかと考えている。

次の資料は、チラシである。昨年と同様の内容で、一般用と小学生用とある。また、市議会ホームページに掲載する記事である。

これらについて確認していただきたい。

○大谷委員長

まず日程について、10月12日の設定で良いか協議したい。翌週は島根県立大学の入試があり、高校生の応募が少なくなる懸念があるためはずした。三連休のうち、最終日が参加しやすいと考えこの日とした。中学校の中間試験もその前の週あたりに終わっているため、対応してもらいやすいと考えている。この日程について意見はあるか。

○西田一平委員

スポーツの日だが、各種大会などと重ならないか。

○岡本委員

日曜日までに実施され、祝日は予備日のことが多いため良いと思う。

○大谷委員長

10月は様々なイベントがあるため全てをクリアすることは難しいが、最善の日程だと考える。

開催日については10月12日ということで決定して良いか。

(「はい」という声あり)

それに伴うチラシの確定、募集開始、申込み締切、ほかのスケジュールについても、資料の案のとおりでよろしいか。

(「はい」という声あり)

周知方法についても、これらの手段を活用していく方向でよろしいか。

(「はい」という声あり)

(2) チラシの確認

○大谷委員長

これまでは、初めての人を優先したり、定員10名というルールがあった。発表者の時間は5分とし、発表後の質問時間とあわせて10分程度で進行している。全体をとおして例年と同じような形態になると思うが、意見はあるか。

○沖田委員

応募が11名など定員を少し超えた場合はどうするのかを決めておきたい。

○大谷委員長

過去に10名を超えたときに抽選を行ったが、直前で欠席の連絡があり、落選者に依頼することも考えたが準備が困難として欠員で実施したことがある。

○遠藤委員

定員を10名「程度」にしておくのはどうか。

○大谷委員長

以前、10名で実施した際は4時半までかかり、8名の時は4時までに終えた。時間的な制約は必要かと認識している。

ここで暫時休憩する。

[14 時 03 分 休憩]

[14 時 14 分 再開]

○大谷委員長

委員会を再開する。次の3点を確認したい。

人数は原則10名とする。初めての人を対象とする。応募多数の場合は抽選とする。これでよろしいか。

○沖田委員

小学生などの付き添いは分かるが、原則として代理出席は認めないということも付け加えた方が良いのではないか。

○大谷委員長

代理出席は認めないという点も付け加える。では、この4点を確認した上で進める。チラシの内容について、そのほか意見はあるか。

(「なし」という声あり)

チラシ配布までにはまだ時間があるため、何かあれば正副委員長に一任する形で対応したい。

ホームページの内容についても、本日決定した内容に合わせて修正を事務局にお願いする。ホームページの内容で確認しておくことはあるか。

○今田委員

注意事項について、過去に酒気を帯びている人などの事例があったか分からないが、記載しておくべきか。

○大谷委員長

注意事項として記載しておくべきと考える。

○沖田委員

特定の政治団体や宗教に関する発言は遠慮する旨の記載が必要と考える。

○花田委員

商品の宣伝などの営利目的の発言も控えてもらうよう記載してほしい。

○今田委員

飲み物は各自で準備してもらう旨も記載してはどうか。

○岡山副委員長

では、注意事項に飲食及び喫煙をしないとあるため修正する必要がある。

○西田一平委員

チラシに記載の申込方法が「ファクス」となっているが「FAX」が良い。

○岡山副委員長

小学生向けのチラシに、過去の小学生が発言している様子の写真を掲載してはどうか。

○濱見書記

写真の使用許可は毎回得ているので掲載は可能である。

○大谷委員長

出された意見を反映させ、事務局で検討してほしい。

(3) その他

○大谷委員長

その他について何かあるか。

○花田委員

小学生のチラシの配布方法は、全児童生徒に渡すのか。

○濱見書記

各学校に、掲示用のポスターを数枚と、申込み用のチラシを適切な枚数配布し、全家庭に配ることはしていない。今年は学校連絡用アプリも使うと、チラシの掲出も不要になるかもしれない。

○大谷委員長

その他何かあるか。

(「なし」という声あり)

3 その他

(1) 公式LINE

○大谷委員長

西田一平委員から、公式LINEの運用マニュアル案について説明をお願いします。

○西田一平委員

以前から提案していた議会公式LINEについて、実務マニュアル案を作成した。

定例会議がある月は、基本的に週1回、木曜日の夜7時に配信を予定している。内容は、翌週の議会予定、一般質問の日程、委員会の日程などである。閉会后には、議決結果や主な可決内容を配信する。これらは基本的に決まった内容なので、事務局で原稿を作成し、議長及び副議長の確認を経て配信する。

定例会議がない月は、月2回程度の配信とし、委員会の視察報告や議長の対外活動、はまだ議会だよりの発行案内などを配信する。この場合の決裁フローは、議会広報広聴委員会での確認を挟むこととしている。単純計算で、年間32本の配信となる。

リッチメニューについては、議会ホームページ、新着情報、議員名簿、YouTube、会議録検索、はまだ議会だよりの6分割を想定している。出雲市議会と違う点は、いつでもどのような議員がいるか見られるように議員名簿へリンクを飛ばすようにしていることである。

運用ルールとして、1メッセージ150文字以内、箇条書きを基本とする。絵文字は過度にならない程度に使用する。配信時間は木曜日の夜7時とする。災害などの緊時の配信については、市の防災LINEと内容が重複し混乱を生じるため、基本的には行わず、議会日程の急な変更などに限定したいと考えている。

○岡山副委員長

補足として、参考にした出雲市議会の公式LINEは、議員が記事作成に関わっていない。浜田市では、定例会議の時期の記事は事務局が全て作成し、定例会議のない時期は議会広報広聴委員会で内容を確認してもらうフローにしている。実際に運用を始めてみて改善していく部分もあるかと思う。

○大谷委員長

緊急時の配信について詳しく。

○西田一平委員

資料には災害情報とあるが、それは浜田市の防災防犯メールなどに任せ、議会のLINEは、日程の変更など議会の緊急情報にしばらくしたい。

○笹田委員

八戸市で災害があった際、一般質問を中止された。そのような日程変更などの情報を配信するのが良い。

○大谷委員長

この手順で事務局の負担を懸念するが対応可能か。

○濱見書記

定例会議中は決まった内容で事前に作成もできるため、対応可能である。

○大谷委員長

配信時間の午後7時は問題ないか。

○岡山副委員長

予約配信が可能である。

○大谷委員長

SNS班の委員はご苦勞であった。

費用について、財政課とサマーレビューを経るなど手順を踏む必要があるが、流用など早期に着手できるよう折衝を行っていただきたい。

では、公式LINEの導入に向けて準備を進めることとする。

(2) その他

○大谷委員長

事務局から説明をお願いします。

○濱見書記

地域井戸端会が本日から始まる。各班の班長に、付箋やマジックなどの準備物を渡すので、会場へ持って行き活用してほしい。総務委員会は活動報告などの資料があるため、それも活用してほしい。産業建設委員会と文教厚生委員会は資料の用意はないとのことである。

○戸津川委員

ICレコーダーの貸出しは可能か。

○濱見書記

可能である。

○大谷委員長

報告についてだが、内容が分かる程度に全議員で共有できれば良い。あまり詳細な記録を取るのは負担になるためバランスを取って良い。

○岡山副委員長

はじめての議員が迷わないよう、進行手順の資料を作成したので、タブレットで共有しておく。

○笹田委員

各常任委員会の報告について、会場によって内容が異なると良くないので、手持ちの資料もタブレットで共有してはどうか。

○濱見書記

それぞれ資料があるようなので、本日中に事務局にいただければ所定のフォルダに保存し、全議員にLINE NETWORKSでお知らせする。

○大谷委員長

では、次に進む。

○濱見書記

浜田高等学校の2年生が取り組んでいる「HIRAKU」が、6月9日火曜日の午後1時5分から午後3時10分まで開催され、3、4名程度の議員の参加について依頼があった。議会のブースを設置し、高校生と意見交換を行うものである。

議長に確認したところ、主権者教育の性質が強いため、議会広報広聴委員会で人選をお願いしたいとのことである。

○大谷委員長

生徒の班がローテーションで回ってくる形式である。様々なジャンルの参加者を募っているが、地域課題を知ることが目的としており、議員にも参加してほしいとのことである。参加を希望する委員はいるか。

(人選中)

では、西田一平委員、花田委員、岡山副委員長にお願いする。

○岡山副委員長

発表内容については、事前に委員会として何を話すか明確にしておくべきではないか。主権者教育の観点から議会広報広聴委員会で人選とのことなので、若者に政治に目を向けてほしいという話を重点的にしてみたいがいかがか。

○大谷委員長

議会が若い人たちに期待することや、はまだ市民一日議会の取組などを紹介しつつ、フリートークとするのが良いかと思う。こちらが用意していく内容と、生徒の疑問点に柔軟に対応することが必要である。

内容については、参加する議員で事前に打ち合わせをしてほしい。

では、次回の日程について確認する。

○濱見書記

次回は6月11日木曜日の午後1時30分からは予定している。

○大谷委員長

次回は6月11日木曜日の午後1時30分からとする。

以上で議会広報広聴委員会を終了する。

[15 時 04 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 大谷 学